

西臼杵地域の普及活動（普及活動月報）

令和8年6月 西臼杵支庁
（西臼杵農業改良普及センター）

目次

- I 管内農業・農村の出来事や新たな動き
 - 1 【管内】西臼杵型放牧ネットワーク役員会の開催
 - 2 【高千穂町】新茶PR・試飲販売イベントの開催
 - 3 【管内】西臼杵地区農業経営指導士会総会及び意見交換会の開催
 - 4 【高千穂町・五ヶ瀬町】全国茶品評会に向けた支援
 - 5 【高千穂町】高千穂町農産物加工連携会総会の開催
- II 主な普及指導活動等の取組み
 - 1 地域プランに基づく普及活動
 - 1 【管内】畜産巡回指導
 - 2 【高千穂町・日之影町】きんかん生産者の巡回指導
 - 3 【高千穂町・五ヶ瀬町】ピーマン展示ほ調査を実施
 - 4 【高千穂】トマト巡回を実施
 - 5 【管内】水稻直播栽培等に関する取り組み
 - 6 【管内】ひなた舞の展示ほの田植え
 - 7 【五ヶ瀬町】ラナンキュラス球根養成技術の調査を実施
 - 2 地域課題一覧に関する普及活動
 - 1 【管内】農業経営体育成活動の実施
 - 2 【高千穂町・五ヶ瀬町】ホオズキ及びリンドウ巡回
 - 3 【管内】ゆず・くり・ぶどう標準木調査
 - 4 【日之影町、五ヶ瀬町】新規就農者への巡回訪問
 - 5 【管内】高千穂地区営農振興協議会野菜部会を開催
 - 6 【管内】高千穂地区営農振興協議会花き部会を開催
 - 7 【管内】高千穂地区営農振興協議会果樹部会を開催
 - 8 【管内】高千穂地区営農振興協議会作物部会を開催

I 管内農業・農村の出来事や新たな動き

1 【管内】西臼杵型放牧ネットワーク役員会の開催

8日、普及センターにおいて、標記役員会を開催しました。

役員会では、今年度の活動方針について協議を行い、総会の開催および研修会を年2回実施する方向で決定しました。

引き続き、同会の運営支援を通じて、管内における持続的かつ安定した放牧の実施を支援してまいります。

2 【高千穂町】新茶PR・試飲販売イベントの開催

16日、道の駅高千穂において、町主催による高千穂茶のPRおよび試飲販売会を実施しました。当日は、今年の新茶を中心に紅茶や烏龍茶なども幅広く紹介しました。試飲された観光客からは大変好評で、生産者からも販路開拓に向けた有意義な機会であったとの声が寄せられました。

今後も西臼杵地域の茶の魅力向上および認知度拡大に向け、継続的な情報発信と生産者支援に取り組んでまいります。



【道の駅での販売イベント】

3 【管内】西臼杵地区農業経営指導士会総会及び意見交換会の開催

15日、普及センターにおいて標記総会及び意見交換会が開催され、農業経営指導士8名が出席しました。

総会では、令和7年度の事業実績および収支決算、今年度の事業計画等が審議され、承認されました。

また、今年度、管内で開催予定の県北3地区合同研修会の内容検討や、西臼杵地域基本計画（地域プラン）等に関して意見交換し、農業経営指導士からは地域農業の発展に向けた活発な御意見が寄せられました。

今後も農業経営指導士との連携を密にし、担い手育成や地域農業の更なる振興に取り組んでまいります。



【農業経営指導士会総会】

4 【高千穂町・五ヶ瀬町】全国茶品評会に向けた支援

19日、総合農業茶業支場において、生産者、関係機関及び茶業支場の職員で全国茶品評会に出品する釜炒り茶の調整作業を実施しました。

本作業は、8月に佐賀県で行われる全国茶品評会に向け、出品茶の最終調整であり、色、形状、香味を整えることを目的に実施しています。

今年も良質な出品茶が製茶されており本大会での上位入賞が期待されます。

5 【高千穂町】高千穂町農産物加工連携会総会の開催

29日、高千穂町役場において標記総会が開催され、会員5名と関係者が出席しました。

総会では、令和7年度の事業実績および収支決算、ならびに当会の解散議案について審議され、承認されました。

当会は、平成24年度に町内の農産加工品事業者らが連携し、産地ブランドの確立と経営力の向上を目指して設立されましたが、これまでの取り組みにより当初の目標を達成したことから、この度、発展的な解散を迎えることとなりました。



【高千穂町農産物加工連携会
総会】

Ⅱ 主な普及指導活動等の取組み

1 地域プランに基づく普及活動

1 【管内】畜産巡回指導

10日、11日の2日間、管内の畜産農家3戸を対象に巡回支援を実施しました。

巡回では、子牛の体重、体高、腹囲および胸囲の測定を行い規模拡大に対応した子牛の飼養管理技術向上支援を行っています。また、母牛の繁殖状況確認や妊娠鑑定を行うことで、繁殖経営における一貫した技術支援も行っています。

今後も現場の優れた飼養管理事例を収集し、研修会などを通じて管内優良事例の普及に取り組んでまいります。



【体測結果の共有】

2 【高千穂町・日之影町】きんかん生産者の巡回指導

4日、22日、23日の3日間、JA指導員と共に高千穂町及び日之影町のきんかん生産者の巡回指導を行いました。

昨年度の出荷データを用いたマトリクス分析結果を各生産者へ返却し、営農改善に向け助言を行いました。

また、開花状況や遮光資材の設置時期、病害虫の発生状況を確認しました。6月上旬時点では、一部園地で超一番花が確認され、摘花作業が進められていました。

また、巡回後半には蒸し込みや加温の実施状況を確認し、新梢の硬化が遅れている園地については葉面散布を指導しました。

来月以降は、高温対策について重点的に支援していきます。



【病害虫発生状況の聞き取りと防除説明】

3 【高千穂町・五ヶ瀬町】ピーマン展示ほ調査を実施

12日、高千穂町及び五ヶ瀬町において、ピーマン展示ほ調査を実施しました。この展示ほでは、生分解性資材「ひなたエアポット」で育苗した苗を定植する際に、保水剤「ZEB」を混和し、ピーマンの生育への影響を調査しています。

今回から着花・着果状況の調査を開始したところ、着果数はZEBを施用した区が最も多い結果となりました。今後も定期的に調査を実施し、その効果を検証していきます。



【展示ほ試験株の様子（ZEB施用区）】

4 【高千穂】トマト巡回を実施

16日、高千穂町において、JA指導員及び種苗メーカーとともに、トマトの巡回指導を行いました。

生育状況は概ね良好で、着果も安定していました。今後は尻腐れ果の発生に注意が必要な時期となるため、生産者へ適切な管理を呼びかけました。

引き続き、産地全体で安定した生産が図られるよう、関係機関と連携しながら普及指導に取り組んでいきます。



【トマトの生育状況を確認】

5 【管内】 水稻直播栽培等に関する取り組み

18日、高千穂町の肉用牛繁殖経営農家において、WCS（飼料用稲）の種子への鉄コーティング作業を実施しました。20日に処理した種子を同町内のほ場にドローンで播種しました。

また、主食用米「ヒノヒカリ」についても、先月に引き続き管内各地のドローン直播実証展示ほの巡回調査（5日、12日、22日）を行いました。発芽や分けつは良好で、生育は順調に推移していました。

引き続き、ドローンを活用した湛水直播技術の地域定着に向け、研修会等を活用した技術指導に努めるとともに、独自の直播栽培マニュアルの作成を進めてまいります。



【ドローン直播実証展示ほ（ヒノヒカリ）】

6 【管内】 ひなた舞の展示ほの田植え

29日、日之影町において、新品種「ひなた舞」の展示ほで田植えが実施されました。

「ひなた舞」は高温耐性に優れ、「ヒノヒカリ」の後継として期待されている品種で、今年度は管内3町の計3カ所に展示ほを設置しました。

今後は、西臼杵地区における栽培マニュアル作成に向けた生育調査および収量調査を実施していくとともに、来月には生産者向けの栽培研修会を開催し、積極的な技術支援を行ってまいります。



【ひなた舞の展示ほでの田植え（日之影町）】

7 【五ヶ瀬町】 ラナンキュラス球根養成技術の調査を実施

5日及び25日、ラナンキュラス部会長のほ場において、球根養成技術やウイルス対策に関する聞き取り調査を実施しました。

調査では、掘り上げから分球処理、洗浄、乾燥までの一連の作業を実際に体験しながら、写真や動画を記録し、作業の目安やポイントを整理しました。また、ウイルス対策については、生産者が実践しやすいチェックシートの作成に向け、部会長を交えて活発な意見交換を行いました。

今後は、整理した情報をもとに、生産者が理解しやすい資料を作成するとともに、昨年度の実績や土壌分析データを活用した比較・検証を進め、今後の指導に役立てていきます。



【ラナンキュラス掘上げ作業の記録】

2 地域課題一覧に関する普及活動

1 【管内】農業経営体育成活動の実施

普及センターでは、農業経営のさらなる発展と体質強化を目指し、経営分析やアドバイスを通じて目標達成をサポートする「農業経営体育成活動」に取り組んでいます。

6月は、普及センター内で対象となる経営体の選定を行った結果、今年度は9戸を対象に本活動をスタートすることとなりました。

今後は対象となる経営体と協議のうえで活動計画を策定し、年間を通じて経営目標の実現に向け支援していきます。

2 【高千穂町・五ヶ瀬町】ホオズキ及びリンドウ巡回

5日、11日、17日の3日間、高千穂町および五ヶ瀬町の生産者を対象に、ホオズキとリンドウの巡回指導を実施しました。各ほ場の生育状況や病害虫の発生状況を確認した結果、全体の生育には多少のばらつきが見られるものの7月出荷作型のホオズキについては、エスレル散布による着色が順調に進んでいます。

リンドウについては、一部のほ場で葉枯病の発生が確認されたため、対象農家に対して防除指導を行いました。

7月出荷作型のホオズキはいよいよ出荷期を迎えることから、引き続き現地巡回を行い、高品質な出荷に向け支援していきます。



【リンドウの生育状況確認】

3 【管内】ゆず・くり・ぶどう標準木調査

15日、26日の2日間、管内のくり、ゆず、ぶどうの標準木調査を実施しました。この調査は、各品目の開花状況を確認し、今年の収量を予測するために毎年実施しているもので、当日は果樹技術員に加え、総合農業試験場の職員2名にも参加し、調査への協力とともに、管内の生育状況を確認しました。

調査結果は、果樹技術員や総合農業試験場、生産者へ共有する予定です。なお、くりとゆずについては、生理落花後の7月下旬に着果状況を再度調査します。

今後も関係機関と連携しながら、果樹産地の振興に取り組んでいきます。



【くりの標準木調査】

4 【日之影町、五ヶ瀬町】新規就農者への巡回訪問

16日、17日の2日間、日之影町(2戸)および五ヶ瀬町(3戸)の就農5年未満の新規就農者を対象に巡回訪問を行いました。

就農計画の実現に向け、取組状況や現時点での課題について聞き取り調査を実施するとともに、農業者研修の案内や、新規就農者向け事業の活用状況の確認などを進めました。

新規就農者が抱える課題は多岐にわたりますが、今後も普及センター内の品目担当や関係機関・団体と緊密に連携し、課題解決に向けた支援を継続してまいります。

5 【管内】高千穂地区営農振興協議会野菜部会を開催

22日、普及センターにおいて、高千穂地区営農振興協議会第2回野菜部会を開催しました。

会議では、管内の夏秋野菜の生育・出荷状況を共有するとともに、ピーマンの県外視察や研修の日程について確認しました。

また、展示ほや調査研究で取り組む内容や進捗状況について説明し、今後の取組について意見交換を行いました。

今後とも関係者と連携しながら、高千穂地区の野菜振興に取り組んでいきます。



【野菜の生育状況や各種課題について検討】

6 【管内】高千穂地区営農振興協議会花き部会を開催

22日、普及センターにおいて、標記花き部会を開催しました。

会議では、出荷を間近に控えたホオズキやリンドウなど、管内で栽培されている花きの生育状況を共有するとともに、ホオズキの出荷目揃え会をはじめとする今後のスケジュールについて確認を行いました。

また、16日に日南市で開催されたホオズキ研修会の内容を報告したほか、今年度の展示ほ計画、視察研修先の候補、ランシキュラスにおけるウイルス対策の進捗状況等について説明し、今後の取り組みに向けた意見交換を実施しました。

今後とも関係者と連携しながら、高千穂地区における花き産地の振興に努めてまいります。



【花きの生育状況や各種課題について検討】

7 【管内】高千穂地区営農振興協議会果樹部会を開催

22日、普及センターにおいて、標記果樹部会を開催しました。

会議では、7月に実施する標準木調査の日程や高温対策の指導内容について確認するとともに、他産地の展示ほで得られた「きんかんの頭上散水によるハウス内温度上昇の抑制効果」の試験結果を共有しました。

また、地域プランの取組として、きんかん園地台帳の整備計画や新改植事業を周知し、今後の活動内容について意見交換を行いました。

今後とも関係者と連携しながら、高千穂地区の果樹産地の振興に取り組んでいきます。



【果樹の生育状況や各種課題について検討】

7 【管内】高千穂地区営農振興協議会作物部会を開催

24日、普及センターにおいて、標記作物部会を開催しました。

会議では、令和7年度の活動実績および活動計画、収支決算・予算のほか、展示ほ計画、定点調査の日程案、先進地調査などについて協議を行いました。

今年度からは主食用米の新品種である「ひなた舞」の栽培も始まっており、その初年度に当たることから、生産者に向けた研修会をはじめ、今後とも関係機関・団体と連携し、地域の水稻栽培を支援してまいります。